

【特長】

- 強い打力の直進棒流を前方、斜前方、側方、斜後方などに噴射しながら、反力で管内を自進する。
- スケールの堆積した汚損配管内面を洗浄再生する。

【標準圧力】

受注生産品のため、定めていない。

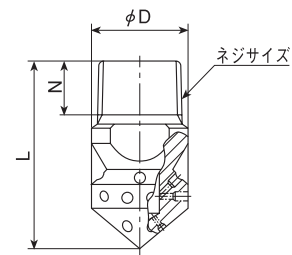
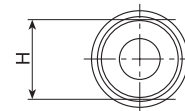
【主用途】

- 配管、配水管、上下水管、熱交換器や冷凍機のチューブなどの洗浄、スケール落とし、錆落とし

RSPシリーズ

	RSPシリーズ	
構造	●一体構造の金属製。	
材質	●S303 オプション材質 S420J2	

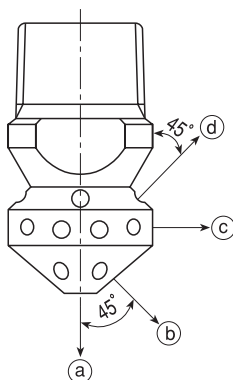
ネジサイズ	外形寸法 (mm)				質量 (g)
	L	H	φD	N	
R $\frac{1}{8}$	26	10.5	12	7	14
R $\frac{1}{4}$	34	14	17	9	30
R $\frac{3}{8}$	38	16	19	11	48
R $\frac{1}{2}$	42	22	25	14	88



注) 形番、材質により、外観・外形寸法が若干異なる場合があります。

お引合い要領

RSPシリーズは、受注生産品です。ネジサイズ、孔径、孔数、噴霧方向を次ページのRSPシリーズ選定方法によりご指定ください。



〈例〉... $\frac{1}{8}$ MRSP(0.6) $\frac{(0.6)^3}{(0.6)^3} (0.6)^3$ S303

$\frac{1}{8}$ M RSP ($\frac{\text{①方向}}{\text{孔径}}$)^[孔数] ($\frac{\text{②方向}}{\text{孔径}}$)^[孔数] ($\frac{\text{③方向}}{\text{孔径}}$)^[孔数] ($\frac{\text{④方向}}{\text{孔径}}$)^[孔数] S303

- ネジサイズ*
- $\frac{1}{8}$ M
 - $\frac{1}{4}$ M
 - $\frac{3}{8}$ M
 - $\frac{1}{2}$ M

〔注意〕 孔をあけないときは ()内を“0”とします。(0)

*ネジサイズのMはオスネジ(R)、Fはメスネジ(Rc)を示します。チャートをご覧の際はネジサイズの記号をM、Fに置き換えてご依頼ください。

RSPシリーズ選定方法

① ノズルのネジサイズを決定する

ネジサイズ別の最大噴霧流量を表に示しますので、必要な噴霧流量に応じネジサイズを決定してください。

ネジサイズ	ネジサイズ別に可能な最大噴量 (ℓ/min)							
	3 MPa	5 MPa	7 MPa	10 MPa	15 MPa	20 MPa	25 MPa	30 MPa
R $\frac{1}{8}$	24	31	37	44	54	62	70	76
R $\frac{1}{4}$	96	124	147	176	216	249	278	305
R $\frac{3}{8}$	96	124	147	176	216	249	278	305
R $\frac{1}{2}$	105	135	160	191	234	270	302	331

② 孔径と孔数の決定

1 孔当たりの噴霧流量を表に示しますので、孔径と孔数を決定してください。

孔径 (φ mm)	孔径別1孔当たりの噴量 (ℓ/min)							
	3 MPa	5 MPa	7 MPa	10 MPa	15 MPa	20 MPa	25 MPa	30 MPa
0.6	0.7	0.9	1.1	1.3	1.6	1.9	2.1	2.3
0.7	1.0	1.3	1.5	1.8	2.2	2.5	2.8	3.1
0.8	1.3	1.7	2.0	2.3	2.9	3.3	3.7	4.1
0.9	1.6	2.1	2.5	3.0	3.6	4.2	4.7	5.1
1.0	2.0	2.6	3.1	3.7	4.5	5.2	5.8	6.4
1.2	2.9	3.7	4.4	5.3	6.5	7.5	8.3	9.1
1.5	4.5	5.8	6.9	8.2	10.1	11.7	13.0	14.3
2.0	8.0	10.4	12.3	14.7	18.0	20.7	23.2	25.4

③ 噴霧方向と配列数の決定

㉑、㉒、㉓それぞれの噴霧方向での配列可能な最大孔数を表に示しますので、各噴霧方向の孔数を決定してください (なお、7孔は避けてください)。その際、㉑+㉓の孔数が表の数字を超えないように、また㉑と㉓は同数または倍数としてください。

ネジサイズ	配列可能な最大孔数(個)						
	φ 0.6	φ 0.7	φ 0.8	φ 1.0	φ 1.2	φ 1.5	φ 2.0
R $\frac{1}{8}$	6	6	6	6	4	—	—
R $\frac{1}{4}$	10	10	10	10	8	8	—
R $\frac{3}{8}$	10	10	10	10	8	8	6
R $\frac{1}{2}$	12	10	10	10	8	8	6

注意

㉑㉓は同じ場所を貫通するため孔数が6-4の組み合わせの場合は、不等間隔での製作になります。

